

有効成分；ジクロフェナクナトリウム

剤 型；錠剤

含 量；25 mg

本品1個をとり，試験液に水900mLを用い，溶出試験法第2法により毎分50回転で試験を行う。溶出試験開始20分後，溶出液10mL以上を採取し，孔径0.5 μm以下のメンブランフィルターでろ過する。初めのろ液5mLを除き，次のろ液を試料溶液とする。別にジクロフェナクナトリウム標準品を105℃で3時間乾燥し，その約0.025gを精密に量り，水に溶かし，正確に100mLとする。この液10mLを正確に量り，水を加えて正確に100mLとし，標準溶液とする。試料溶液及び標準溶液につき，吸光度測定法により試験を行い，波長276nm付近の吸収極大の波長における吸光度 A_T 及び A_S を測定する。

本品の20分間の溶出率が85%以上のときは適合とする。

ジクロフェナクナトリウム ($C_{14}H_{10}Cl_2NNaO_2$) の表示量に対する溶出率 (%)

$$= W_s \times \frac{A_T}{A_S} \times \frac{90}{C}$$

W_s ：ジクロフェナクナトリウム標準品の量 (mg)

C ：1錠中のジクロフェナクナトリウム ($C_{14}H_{10}Cl_2NNaO_2$) の表示量 (mg)

ジクロフェナクナトリウム標準品；日本薬局方「ジクロフェナクナトリウム」。ただし，乾燥したものを定量するとき，ジクロフェナクナトリウム ($C_{14}H_{10}Cl_2NNaO_2$) 99.0%以上を含むもの。